

# 英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 茨城県ver.



## 茨城県での活用はこれだ！

### 【授業での活用場面】



### 【放課後学習の場面】



### ■ 授業時における協働的な学びを生かした取組

【学年・実施時期】 中学2年生 11月

【単元の目標】 書くこと（イ）※学習指導要領の目標

【活用方法】 単元内の学習の一環としてMEXCBT

（書くこと2\_4）を活用

※単元末に別途パフォーマンステスト実施

- ① 配信された課題を個人で解答
- ② 言語面について生成AIで確認
- ③ 内容面についてペアやグループで確認
- ④ 英作文の推敲・再構成 → 提出  
後日、パフォーマンステスト実施（CBT）

### ■ 放課後学習における個別最適な学びの取組

（放課後学習…教育課程外に設定 冬季に週1回30分間実施）

【学年・実施時期】 中学2年生 12月

【活用方法】 ① 教師が基礎問題、発展問題を配信

② 各自選択し解答（自分のCEFRレベル）

※県で実施しているアセスメントテストを参考

③ 振り返りをワークシートに記入  
（解答状況、使用した表現など）

④ 再挑戦（家庭での学習含む）



### 生徒の声・反応

「MEXCBTは英語学習に効果的であった」と回答した生徒の割合（中学2年生 101名）

時期	11月	12月	1月
%	37.5	62.5	93.6

- 簡単な問題から難しい問題まであるので、家庭学習でも使えそう。
- 自分の実力にあった問題ができるから良い。
- 何度もチャレンジできるところが良い。
- 正答か誤答かの判定やフィードバックがないため、生成AIを活用し自分の英文を確認した。



### 教師の声・反応

- ・単元の学習内容とMEXCBTとの関連を重視して、中学2年生を対象に主に書くことに取り組んだ。

学年・単元名（主な文法事項）	活用できるMEXCBT問題例
Unit5 Universal Design	書くこと1_1、1_2
Stage Activity3	書くこと2_5

- ・問題の難易度が幅広いいため、外部検定試験の受験対策にも効果的である。英検準2級（2級）を受験予定の生徒がCEFR A2レベルの問題に取り組んでいた。



## 教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

MEXCBTの仕組みや使用方法、搭載された問題等が分からない。

MEXCBTを授業中や家庭学習等で、どう活用することが効果的なのか分からない。

令和8年度全国学力・学習状況調査がCBT形式で実施される。MEXCBTを活用して何か手を打てないだろうか。

MEXCBTについて理解してもらう機会の創出

- ・研修会の開催（県教育研修センター、各自治体）
- ・教育事務所担当者にアカウント付与→学校訪問で実演

好事例を広く周知（オンラインでの呼びかけを含む）

- ・指導主事向け研修会
- ・英語教員向け研修会

令和8年度全国学力・学習状況調査に向けた取組

- ・CBTによる定期テスト問題の参考例として周知
- ・各研修会でCBT問題の活用に向けた協議